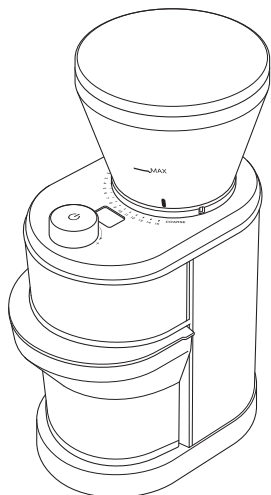


コーヒーグラインダー KKM-0400

取扱説明書 (保証書付)



このたびは、コイズミ コーヒーグラインダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

特に、P.1～3の「安全上のご注意」を必ずお読みください。



もくじ

安全上のご注意.....	1～3
使用上のお願い.....	4
知っておいていただきたいこと....	5
各部のなまえ.....	6
使用前の準備.....	7～9
本体に部品をセットする...7～8	
コーヒーフィルターの使い方...9	
使い方.....	10～12
お手入れ.....	13
故障かな？	
と思われたときは.....	14
仕様.....	15
アフターサービスについて.....	16
保証・無料修理規定.....	18
保証書.....	19
お客様相談窓口.....	19



安全上のご注意

*ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
 注意	誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の意味

	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



- **改造はしない。修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。**
火災・感電・けがの恐れがあります。修理は、お買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



- **電源プラグは清潔にする、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。**
ほこりが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の恐れがあります。
- **電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。**
感電・ショート・発火・発煙の恐れがあります。

- **故障・異常時には、直ちに使用を中止する。**
そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
 - ・ 本体・電源プラグ・電源コードが異常に熱い。
 - ・ 電源プラグ・電源コードに傷が付いている、触れると通電しない。
 - ・ こげくさい臭いがする。
 - ・ ヒーターが割れている。※このような症状のときは、すぐに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。

- **電源プラグを乳幼児が誤ってなめないようにする。**
感電やけがの恐れがあります。



- **ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。**
感電やけがの恐れがあります。



- **本体を水につけたり、水をかけたりしない。**
ショート・感電の恐れがあります。
- **水のかかりやすい場所や湿度の高い場所(水回り、浴室の近くなど)で使用しない。**
火災・感電の恐れがあります。



- **本体に取り付けた後のホッパーに手を差し入れない。**
けがの恐れがあります。



- **AC100V以外では使用しない。(日本国内専用)**
- **コンセントや延長コードなどの定格を超える状態で使用しない。**
火災・感電の恐れがあります。

- **電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用したり、重い物を載せたり、はさみ込んだりしない。**
火災・感電の恐れがあります。

- **電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**
感電・ショート・発火の恐れがあります。

- **子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しない。**
感電・けがの恐れがあります。



- **使用中に電源プラグを抜き差ししない。**
火災・感電の恐れがあります。

- **使用中に、本体を移動させない。**
火災・けが・故障の恐れがあります。

- **すき間にピン、針金、金属物などの異物を入れない。**
感電や異常動作を起こし、けがの原因となります。

安全上のご注意(つづき)

注意

- | | |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none">• 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
けが・やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の恐れがあります。• 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電・ショートして発火することがあります。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">• コーヒー豆が入っていない状態で作動させない。
けがや故障の原因となります。• 不安定な場所で使用しない。
けがや破損の原因となります。• 屋外で使用しない。• 取扱説明書に記載した用途以外には使用しない。• 業務用として使用しない。
火災・故障の恐れがあります。• 連続で定格時間(90秒)以上使用しない。
過熱・故障の原因となります。 |

使用上のお願い

*次に記載されている内容を必ず守って、正しくご使用ください。

- **焙煎されたコーヒー豆以外の物を挽かない。また、焙煎直後の熱い状態のコーヒー豆は入れない。**
破損・故障の原因となります。
- **直射日光が当たる場所で使用しない。**
変色の原因となります。
- **直火(ガス台など)や電気ヒーター・IH調理器などの上に載せない。**
火災・故障の原因となります。
- **使用するときは、本体を水平な場所に置く。**
異常動作の原因となります。
- **本体に衝撃を与えない。**
落としたり、物にぶつけると、故障の原因となります。
- **使用後は必ずお手入れする。**
汚れをそのまま放置しておくと、臭いや故障の原因となります。
- **食器洗浄機や食器乾燥機を使用しない。**
ショート・故障・変色・変形の原因となります。

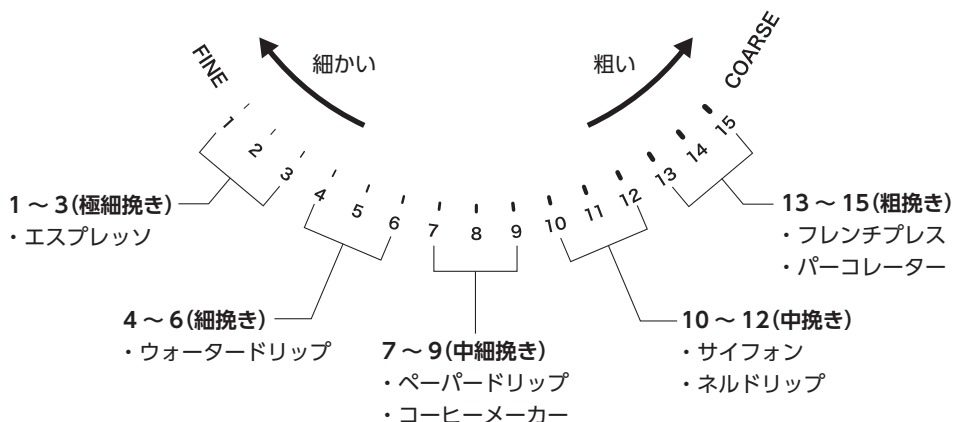
知っておいていただきたいこと

一度に挽くコーヒー豆の最大量(目安)

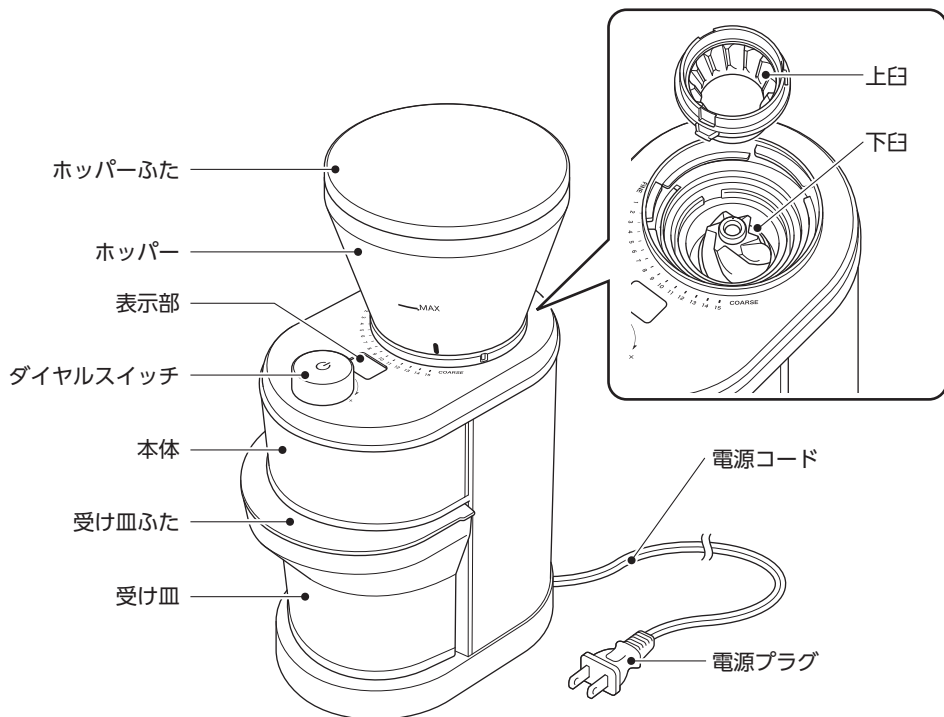
- 一度に挽くコーヒー豆の量は、ホッパーの「MAX」の線までを目安にしてください。
 - ホッパーには、コーヒー豆を最大で約160g入れることができます。
- ※一度に大量の豆を挽くと、粉が受け皿に山盛りになり、本体内部に詰まることがあります。
多く挽きたい場合は、数回に分けて運転し、都度受け皿からコーヒー粉を取り出してください。
- 受け皿にコーヒーフィルターを装着する場合(P.9)、一度に挽くコーヒー豆の量は約30gを目安にしてください。

粗さの設定とおすすめの抽出方法(例)

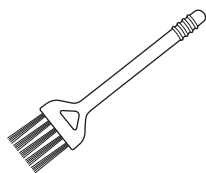
- コーヒーの抽出方法などに合わせて、お好みの粗さで挽くことができます。
- 数字が小さいほど細かく、数字が大きいほど粗くなります。



各部のなまえ



付属品



掃除用ブラシ



取扱説明書(本書：保証書付)

使用前の準備

本体に部品をセットする

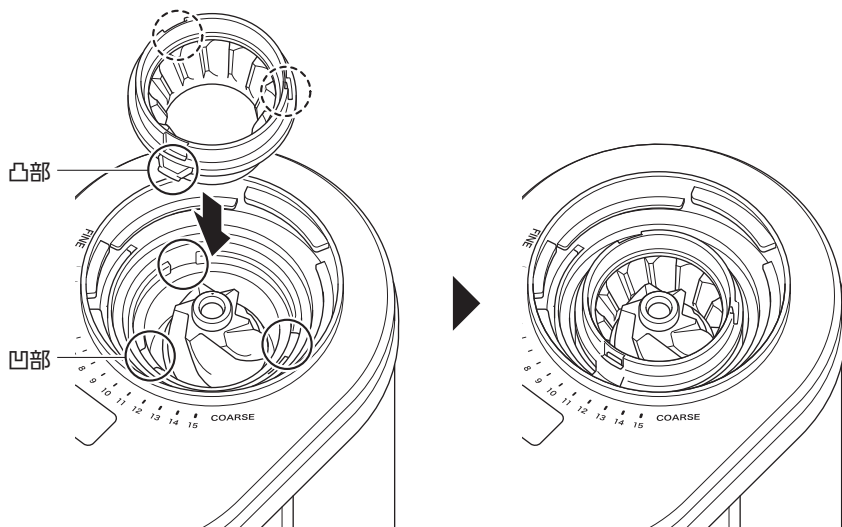
上臼の取り付け方



- 上臼を取り付ける前に、内部に異物がないことを確認する。
けが・破損・故障の原因となります。

上臼の凸部と下臼の凹部の向きを合わせて、図のようにまっすぐ差し込みます。
差し込んだ後、左右に回らない(確実にはまった)ことを確認してください。

※取り外すときは、上臼を持ってまっすぐ引き上げます。

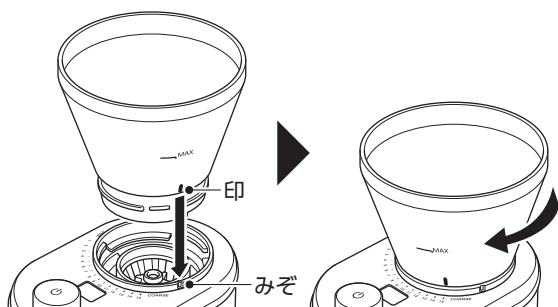


ホッパーの取り付け方

① ホッパーの印と本体のみぞの位置を合わせて、まっすぐ差し込む

② ホッパーを時計回りに回す
目盛りに合わせて、回すごとにカチカチと音がします。

※取り外すときは、ホッパーを反時計回りに回し、ホッパーの印と本体のみぞの位置を合わせてから引き上げます。

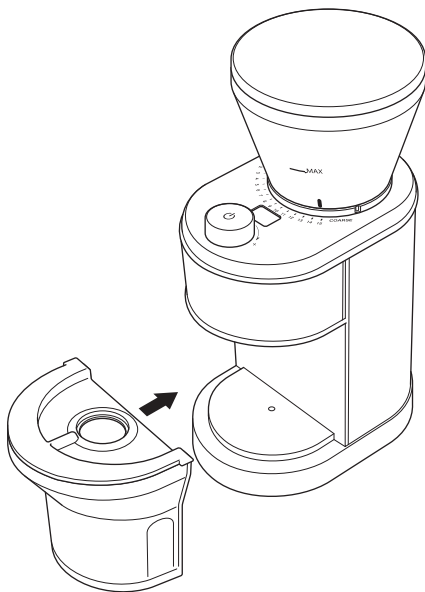


受け皿の取り付け方

図のようにまっすぐ差し込みます。

奥まで確実に押し込み、受け皿が軽く固定されたことを確認してください。

※取り外すときは、本体を軽く押さえてまっすぐ引き出します。



使用前の準備(つづき)

コーヒーフィルターの使い方

* 市販のコーヒーフィルターを、受け皿にセットして使用できます。

※ コーヒーフィルターは付属していません。市販のもの(台形型または円錐型)をご使用ください。

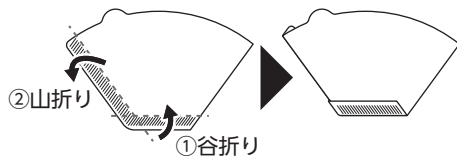
推奨サイズ：2～4杯用(102、1×2など)

* フィルターをあらかじめセットしておくことで、受け皿からフィルターに粉を移したり、受け皿を毎回お手入れしたりする手間を省くことができます。

* フィルターをセットするときは、一度に挽く豆を少なめ(最大約30gまで)にしてください。

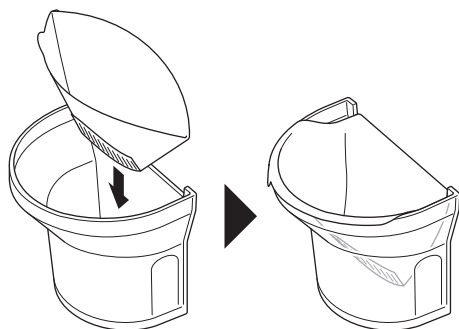
1. フィルターに折り目を付ける

- 折り目をつけることで、フィルターとドリッパーを密着させやすくなります。また、フィルターの接着面が補強され、破れにくくなります。

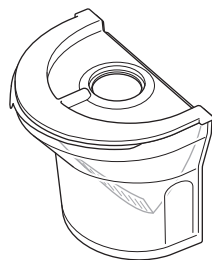


2. フィルターを開き、受け皿にセットする

- 図のように、フィルターのふちを少し折り曲げるように取り付けます。



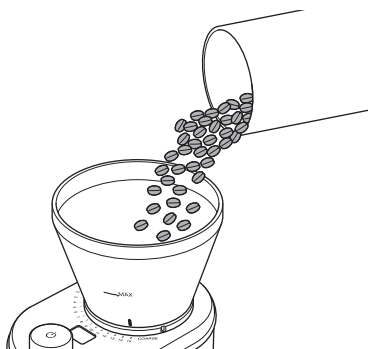
3. 受け皿ふたを取り付ける



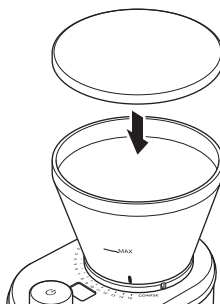
使い方

1. ホッパーにコーヒー豆を入れる

- 豆の種類や粗さによって、お好みで量を調整してください。
- ※同じ量の豆でも、粗さによっては受け皿から粉があふれる場合がありますのでご注意ください。

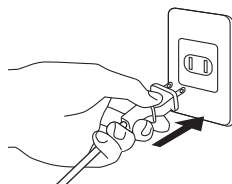


2. ホッパーふたを取り付ける



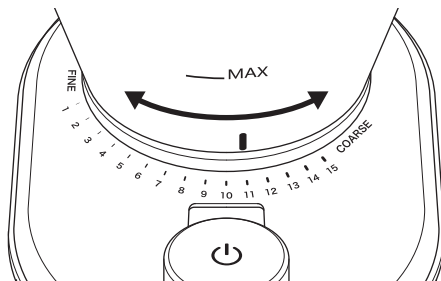
3. 電源プラグをコンセントに差し込む

- 主電源が入ります。
- 表示部に「88」と表示された後、待機状態となり、待機中の表示(時計回りに回転するように点灯)が出ます。
- ※ホッパー・受け皿が正しくセットされていないと、表示部が点灯しません。
- ※約10分間操作せずにいると、自動的に電源が切れます。(ダイヤルスイッチを左右に回すと、再度待機中の表示が出ます)



4. ホッパーを回して、粗さを調節する

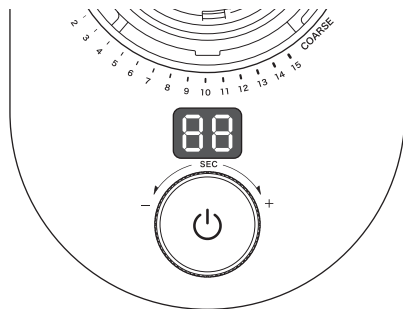
- ホッパーの印と本体の目盛りを合わせて調節します。
- 数字が小さいほど細かく、数字が大きいほど粗くなります。



使い方(つづき)

5. ダイヤルスイッチを回して、 挽く時間を調節する (10～90秒)

- ダイヤルを時計回りに回すと、表示部に秒数が表示されます。
- 時計回りに回すと秒数が増え、反時計回りに回すと秒数が減ります。
- 同じ量の豆でも、粗さ調節が細かい設定ほど豆を挽き終わる時間が長くなり、粗いほど短くなります。



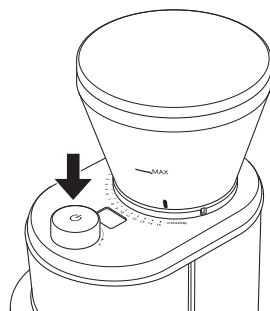
6. ダイヤルスイッチを押して豆を挽く



注意

- ホッパーふたが確実に閉まっていることを確認する。
- 使用中にホッパーふたを開けたり、受け皿を取り外さない。
- 連続で定格時間(90秒)以上使用しない。
過熱・故障の原因となります。
続けて使用する場合は、5分以上休ませてください。
- 一度に大量のコーヒー豆を挽かない。
粉が受け皿に山盛りになり、本体内部に詰まることがあります。

- 設定した秒数で豆を挽き始めます。
- 表示部には、残りの秒数が表示されます。
- 運転中にダイヤルスイッチを押すと一時停止します。(表示部に「PA」と表示されます)
再度ダイヤルスイッチを押すと、運転が再開します。
- ※運転停止後、豆がホッパーに残っている場合は、追加で数秒間運転してください。
(構造上、豆が歯に弾かれて少量残ることがあります)
- ※約10分間操作せずにいると、自動的に電源が切れます。(ダイヤルスイッチを左右に回すと、再度待機中の表示が出ます)

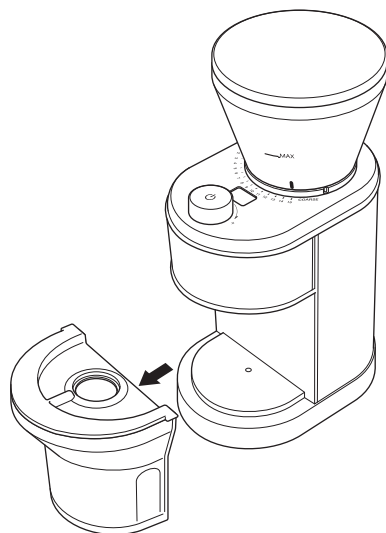


7. 挽き終わったら、電源プラグをコンセントから抜く

- 運転が停止し、表示部に待機中の表示(時計回りに回転するように点灯)が出たことを確認してから電源プラグを抜いてください。
- ※一時停止中にそのまま使用を終える場合は、「PA」と表示されていることを確認してから電源プラグを抜いてください。
- ※時間調節中、または一時停止中に約3分間操作せずにいると、自動的に待機中の表示になります。
- ※時間調節中、運転中、一時停止中にダイヤルスイッチを長押しすると待機状態となります。

8. 受け皿を取り外す

- 本体を支えながら、静かに取り外してください。



受け皿からコーヒー粉を取り出すときは

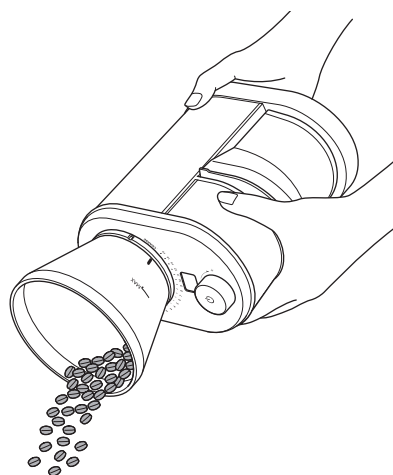
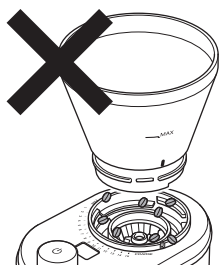
- コーヒー粉が飛び散らないように、静かに受け皿ふたを外してください。
- ※ふた内側にコーヒー粉が付きやすくなっています。飛び散りが気になる場合は、ふたを外す前に外側から2、3回優しく叩いて粉を落としてください。
- フィルターを取り付けていない場合は、コーヒー粉をスプーンなどですくって取り出してください。
- 受け皿にコーヒー粉を入れたままにしないでください。コーヒー粉の劣化、容器への臭い移りなどの原因となります。

ホッパーにコーヒー豆が残っているときは

ホッパーを本体から取り外さずに、本体ごと傾けて取り出してください。

※本体を落とさないよう、確実に持ってください。

※コーヒー豆が残った状態でホッパーを取り外すと、ホッパーの下部からこぼれ落ちることがあります。



お手入れ

*電源プラグをコンセントから抜き、お手入れしてください。



- 本体を水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の恐れがあります。
- 素手で上臼・下臼に触れない。
けがの恐れがあります。



- 使用後は必ずお手入れする。
汚れをそのまま放置しておく、臭いや故障の原因となります。
- 食器洗浄機や食器乾燥機を使用しない。
ショート・故障・変色・変形の原因となります。

本体

1. 水またはぬるま湯を含ませたやわらかい布で汚れを拭き取る
2. 乾いたやわらかい布で水分を拭き取る

ホッパー、ホッパーふた、受け皿、受け皿ふた

1. 台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗う
2. 水洗いする
3. 乾いたやわらかい布で拭く

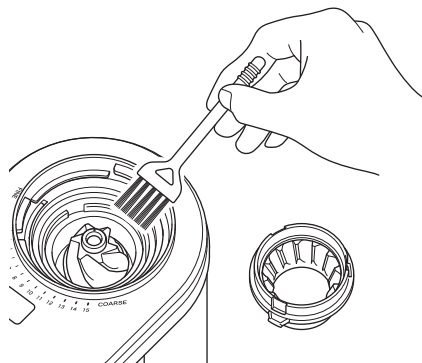
※ふたたび本体に取り付けるときは、完全に乾いていることを確認してください。

上臼、下臼



- 上臼、下臼を水につけたり、水をかけたりしない。
サビの原因となります。

1. 内側に付着したコーヒー粉を、
付属の掃除用ブラシで払う



2. 乾いたやわらかい布で
汚れを拭き取る

故障かな？と思われたときは

* 修理を依頼される前に、一度お調べください。

こんな場合	お調べください	対処
ホッパー・受け皿 が取り付けられ ない	取り付ける部分にコーヒー豆や コーヒー粉が詰まっていますか？	掃除用ブラシで取り除いてください。
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれて いますか？	電源プラグを確実に差し込んでくだ さい。
	ホッパー・受け皿が正しく取り付けられ ていますか？	ホッパー・受け皿を正しく取り付け てください。
コーヒー豆が 挽けない	本体内部にコーヒー豆やコーヒー粉が 詰まっていますか？	掃除用ブラシで取り除いてください。

※以上をお調べいただき、なお異常があるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz共用
消 費 電 力	130W
定 格 時 間	90秒
ホ ッ パ ー 最 大 容 量	約160g
受 け 皿 最 大 容 量	約60g(粗さ調節7~9中細挽き時。フィルター装着時は約30g)
外 形 寸 法	約115(幅)×180(奥行)×283(高さ)mm
質 量	約1.4kg
電 源 コ ー ド の 長 さ	約1.0m
付 属 品	掃除用ブラシ、取扱説明書(本書：保証書付)

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- コーヒーグラインダーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検



ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用
中 止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご転居、ご贈答品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
 - (二) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

コーヒーグラインダー

保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	KKM-0400		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	本	1	年
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒 TEL	
販売店	店名・住所・電話		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡してください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪府中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口 

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒541-0051 大阪府中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター 

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048(718)3340 FAX.048(718)3350

西日本修理センター 

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒559-0033 大阪府住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3145 FAX.06(6613)3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター 

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒559-0033 大阪府住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3211 FAX.06(6613)3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪府中央区備後町3丁目3番7号
TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

受付時間：平日9:00~17:30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2022年10月現在(所在地、電話番号などには変更がありま
ずので、その節はご容赦願います。)